

平成29年度（28年度決算分）高松市事務事業評価表 【事中・事後評価】

総合計画体系	まちづくりの目標	環瀬戸内海圏の中核都市としてふさわしいまち	評価担当	局名	都市整備局
	政策	快適で人にやさしい都市交通の形成		課(室)名	都市計画課
	施策	公共交通の利便性の向上		電話番号	087-839-2455
	基本事業	目指す都市構造と整合した都市交通システムの構築		事業実施主体	市
	事務事業	地域公共交通再編事業（都市計画課分）		事業期間	平成28年度～平成32年度

【事業全体概要】

事業の概要
 持続可能な公共交通ネットワークの構築を目指すため、平成22年11月に策定した「高松市総合都市交通計画」の基本方針に沿って、26年度に策定した地域公共交通網形成計画及び27年度に策定した地域公共交通再編実施計画に基づき、既存ストックを有効に活用し、新駅整備事業、複線化事業、バス路線網の再編等を推進する。検討に当たっては、学識経験者、交通事業者等で構成される「高松市総合都市交通計画推進協議会」を活用する。

29年度概要
 新駅（三条～太田駅間）駅舎整備事業（負担金） 市のみ
 用地・物件補償費
 本工事費
 新駅（三条～太田駅間）駅前広場整備事業
 用地・物件補償費

重点取組事業	特別重点	市長マニフェスト	2-	事務事業の種類
--------	------	----------	----	---------

【事業の目的】

対象（何を） 高松市民
 意図（どのような状態にしたいか） 既存ストックの有効活用を踏まえ、持続可能な公共交通ネットワークを構築する。

【事業の活動】

活動指標名（具体的にどのような活動をしたか）	単位	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
総合都市交通計画推進協議会開催回数	回			3	3	3

【事業の成果】

成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
成果指標	公共交通機関利用率	%	目標値			15.3	15.5	15.7
			実績値			14.7		
成果指標	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） 各種施策・事業の推進と併せて、モビリティマネジメント事業等を展開することによって、利用促進に努め、公共交通の利用率向上につなげる。 (目標達成度)							(達成度) 96.1%
								33点
成果指標	成果指標名（どのような成果が得られたか）	単位	種別	H26	H27	H28	H29	中期目標 H30
	成果指標の達成度（目標に対してどれだけ達成できたか） (目標達成度)							(達成度)

【コストの推移】

指標名	単位	平成26年度（決算）	平成27年度（決算）	平成28年度（決算）	平成29年度（予算）
トータルコスト	[円]			34,088	1,184,348
（事業費）	[円]			1,114	1,151,374
（職員人件費）	[円]			32,974	32,974

【評価】

評価ランク (A～D)	A	今後の方向性 (拡充、継続、改善継続、縮小、廃止)	拡充
-------------	---	---------------------------	----

【昨年度の実施状況と課題】（評価ランクの結果に対する理由などを分析して記入）

駅前広場整備に係る、都市計画決定・事業認可を受け、駅前広場、駅舎整備及び複線化事業の実施設計に着手した。

【今後の事業方針】（評価ランクの結果を受けて、上記課題に向けた今後の方針を具体的に記入）

引き続き、実施設計を行うとともに、駅前広場・駅舎整備に事業に必要な用地取得を進め、早期完成に向け取り組む。